

長寿を祝う敬老の日に慶祝訪問

—皆様いつまでもお元気で!—

敬老の日を記念して、101歳以上の市民の方々を対象に慶祝訪問を行い、長寿をお祝いました。

今年、めでたく101歳以上を迎えられ、本誌掲載にご快諾いただけたのは次の方々です。

(年齢は9月19日現在)



市内最長寿の中川ハナ子さん

【105歳】中川ハナ子さん、出越久仁恵さん

【104歳】田仁ヒサ子さん

【103歳】湯浅ハマエさん

【102歳】上原杉枝さん、立川ミツエさん、
中川ハルエさん、泉千代子さん、
井原喜久二さん、岡田政明さん

【101歳】多田杉子さん、大和近子さん
高田澄子さん、大森茂樹さん、
鳥井タミさん、福元新一さん、
三谷美代子さん



まちの話題×ふるさとアンバサダー小松島応援企画×逆風マラソン並走号!

8月27日から2週間、徳島の魅力発信拠点「Turn Table(東京都渋谷区)」で、アフターコロナを見据えた「小松島産はも」等の普及促進を目的に、「小松島フェア」が開催されました。「小松島産はも」や「釜揚げしらす」等を使ったメイン料理をランチ時間に提供し、一般の利用客に小松島市の魅力的な食材を堪能していただきました。

初日には、福島和可菜さんが市応援企画として育てたオクラを、中山市長とともに利用客に手渡しで配布、また、8月にふるさとアンバサダーに就任された堀尾和孝さんも駆けつけ、小松島市をPRしてくださいました。

利用客は、「徳島の食材はとても美味しかった。オクラもうれしい。小松島市にも興味がわいたので、また訪れてみたい。」と、オクラを受け取っていました。

福島和可菜さんは11月6日(日)開催「逆風」ハーフマラソンのゲストランナーとして決定しています。

福島さんからは「今回は小松島の食材と一緒にPRできて嬉しいです!そして野菜も本当に美味しかったです!11月にはハーフマラソンで市を再び訪れるのを楽しみにしています!大会前日には子供たちに向けたランニング教室をする予定です。正しい走り方を身につけてケガなく、走る楽しさを伝えられたらと思います!ご参加お待ちしております!」というコメントをいただいています。



堀尾和孝さん 福島和可菜さん 中山市長 今治組長 住村組長
(和田島 JF) (小松島 JF)

